

トンボとり大作戦

2013

子どもたちにトンボとりの楽しさを知ってもらうことで、地域の環境に興味をもってもらうために2005年度から夏休みに実施しています。

今年は、8月18日(日)に入船公園の自由広場とせせらぎビオトープ付近で、実施しました。参加者数は小学生12名でしたが、一緒に参加している大人のほうが夢中になっている光景も見られました。



開会式 吉田代表より開会宣言

第6回いい川・いい川づくりワークショップ(参加報告)

「『いい川』とは何だろう」...それを問いかけ、自由に柔らかく、その答えを探っていくため、全国の水辺で活動をしている市民団体や行政関係者が毎年400〜500人が一堂に会する公開選考会という方式のワークショップです。



閉会式
田口先生より、子どもたちに捕獲されたトンボや地域の環境について、お話がありました。



調査風景
トンボとりに夢中になる子ども達大人も一緒に夢中でした。

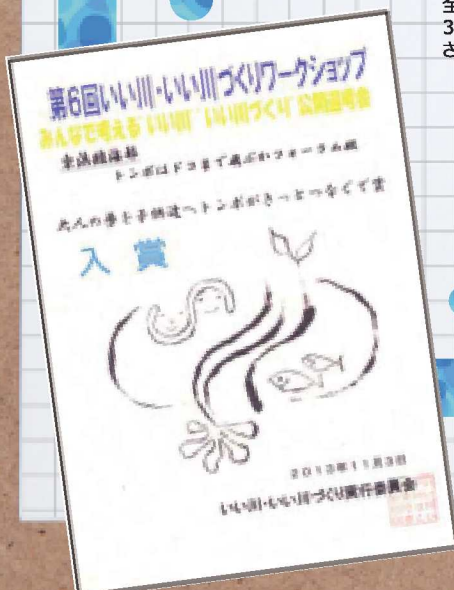
今年は、11月2日(土)から3日(日)にかけて国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。
トンボはドコまで飛ぶかフォーラムからもJFEトンボみちファンクラブの柴田さんを中心にメンバーに参加し、初参加ながらみごと入賞「大人の夢を子供達へトンボがきつとつなぐで賞」を受賞しました。



選考会
全国からの参加者、選考委員の前で3分間のプレゼンテーションを行う柴田さん、島村さん、浅海さん



選考会は参加者全員の前で公開で行われます



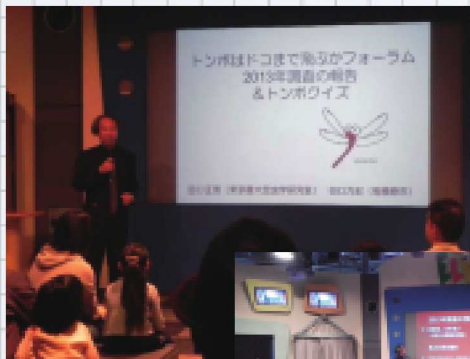
トンボはドコまで 飛ぶかフォーラム 報告会

活動11年目を迎えた今年のトンボはドコまで飛ぶかフォーラム報告会は、2月22日に東京ガス環境エネルギー館で開催されました。調査報告では田口正男先生による夏のトンボ調査の結果解析とトンボクイズを行いました。親子を中心に55人の参加がありました。

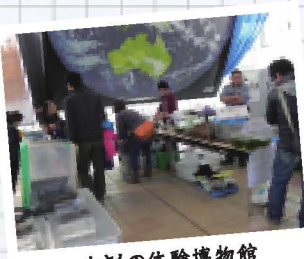
会場の東京ガス環境エネルギー館は調査を開始した時からの調査場所でしたが、3月末で閉館となることから屋上ビオトープと田んぼの生きものを保護して里親に引き渡す「生きもの救出大作戦」と「生きもの引渡し式」を行い、多くの生きものを救出しました。

他に、フォーラムの活動を紹介する「パネル展示」、田んぼなどの生きものを観察する「生きもの体験博物館」、トンボキーマホルダーを作る「プラ板工作」も行いました。当日の来館者は1400人超え、楽しみながらフォーラムの活動や身近な生きものを広く知っていただく機会となりました。

- ◆ 日時：2月22日（土）9：30～16：30
- ◆ 会場：東京ガス（株）環境エネルギー館
- ◆ 内容：・調査報告&トンボクイズ
・トンボワークショップ
・生きもの救出大作戦
・生きもの引渡し式



調査報告&トンボクイズ



生きもの体験博物館



パネル展示



生きもの引渡し式



生きもの引渡し式の様子



生きもの救出大作戦 田んぼ



生きもの救出大作戦 屋上ビオトープ

トンボはドコまで 飛ぶかフォーラム 報告会

「トンボはドコまで飛ぶかフォーラム」の活動も11年目を迎えます。今回の報告会は大人も子どもも楽しめる企画を考えてみました。どうぞ皆様ご参加ください！

日時 2014年2月22日（土）
場所 東京ガス環境エネルギー館
内容 ★4階ELTV地球大好き放送局

調査報告&トンボクイズ
14:00～（約45分）
トンボ博士の田口先生とジャッキーが、夏のトンボ調査でわかったことを報告します。トンボクイズにも挑戦しよう！

★1階エントランスホール
トンボワークショップ
・パネル展示 9:30～16:30
トンボフォーラムの活動やこれまでの調査結果、参加団体などをパネルで紹介します。
・生き物体験博物館 12:30～16:30
ビオトープ、田んぼの生きものやトンボの卵などを観察館で観察しよう
・プラ板工作 13:30～16:00（約30分）
プラ板でトンボキーマホルダーを作ろう（12:30～16:00の観覧券は観覧券代で参加下さい）

★6階屋上ビオトープ及び田んぼ
生き物救出大作戦
15:00～（約40分）
屋上ビオトープと田んぼの生きものを救出しよう！

・参加賞
観覧券の10分間に1階エントランスホールに到着まで下さい。
・抽選
参加賞抽選券はすべてご参加下さい。抽選して当選した方には抽選券を返してご参加ください。

生き物引渡し式 16:00～（約30分）
ビオトープ、田んぼで保護した生き物を里親に引き渡します。

主催：トンボはドコまで飛ぶかフォーラム 共催：東京ガス環境エネルギー館 協賛：JFE21世紀財団